

ジェンダー平等 さらに前へ

痴漢ゼロ

共産党都議団
の議会での質問、
国や鉄道会社への
申し入れで

変わり始めた!

「都が対策をしと
求めたら部署も
知見もなかった…」

シングル
女性の困難
に寄りそう

女性の半数が
非正規
ではたらく

非正規・低賃金が原因

女性の半分は非正規で、低賃金となっていることが、シングル女性の困窮を生み出していることへの認識を質問。前向きな答弁を引き出しました。

都: 働く現場の男女平等は十分でなく、男女の賃金格差につながっている
小池知事: 来年度、非正規雇用の人を正社員化し、賃上げなどを行う中小企業に手厚い支援を進める

シングル女性の住まいへの支援

- 家賃補助
- 都営住宅の単身入居の拡大
- 住宅供給公社と連携しシェアハウスを推進
- 住まいの相談窓口の周知と体制強化 …などを求め、都は、単身世帯の増加など変化を捉えて住宅施策を展開していくと答弁しました。

余計なコストがかかる
オートロック
夜道が暗くない

日本共産党都議団はこの数年間、痴漢被害の実態調査や、国・鉄道会社への申し入れなどを実施し、繰り返し質問。

都には当初、部署も知見もありませんでしたが、徐々に変化が。

先日の都議会では、さらに性暴力被害者の支援拠点となるワンストップ支援センターの体制強化、病院拠点型などセンターの増設を求めましたが、都は冷たい答弁。引き続き求めていきます。

障害者のくらしに、もっと光を

議会では反対なし

医療費助成の拡充

都の障害者医療費助成制度は、重度の障害者が対象で、中度・軽度の方は対象外です。対象拡大を求める当事者・家族の声が大きく広がり、拡充を求める都議会への陳情には反対の声はなく、継続審査になりました。

日本共産党都議団はこれまで何度か拡充を求め、今定例会でも、障害者の声や議会での議論をふまえて対象を広げている埼玉県の事例を示して質問しました。医療は命の問題。必ず打開するため、引き続きとりくんでいきます。

福祉手当の充実

障害者福祉手当は、29年間1円も引き上げられず、小池都政8年間でも検討されてきませんでした。

そこで、当事者のみなさんが多くの署名を集めて福祉手当拡充の陳情を都議会に提出しました。そして昨年5月の厚生委員会では誰も反対せず継続審査になりました。

日本共産党都議団は今定例会でもあらためて充実を求め、月6,500円の増額と精神障害者も対象にするよう予算の組み替えを提案しました。

都外入所施設にも補助を

医療的ケアが必要な重症心身障害児の入所施設が足りず、400人を超える待機児がいます。都内の施設が足りないために、都外に入所しているお子さんもいます。ところが東京都は、2000年以降にできた都外の施設は都民を受け入れていても補助(サービス推進費補助)の対象外にしていました。

日本共産党都議団は、補助が出ていない都外施設を訪問し、要望を聞き、繰り返し質問するなど、都に対し改善を強く求めてきました。そして、先日の都議会での答弁で、都は改善を表明しました。都内の施設増設も求めていきます。

情報の入手・活用・滞りなく
意思を伝え合うことは権利

全会一致で可決

障害者情報コミュニケーション条例

日本共産党都議団を含む超党派のプロジェクトチームで検討を重ね、議員提出したものです。



2024年2月5日 埼玉県さいたま市「カリヨンの杜」にて、原のリ子都議、里吉ゆみ都議が視察をおこないました。

もっと／
くらしに光を

日本共産党都議団は実現へ取り組みます



1人あたり12万円を
スピーディーに

中小企業の
賃上げ支援

都の支援策は複数の要件があり、審査に時間がかかり、支給まで1年以上かかります。賃上げだけを要件とする制度で、1人当たり年間12万円の賃上げを迅速に支援します。



民間賃貸の約4割

100万世帯、月1万円

家賃補助制度

収入に応じた家賃の
公的住宅の建設

当面3年間、100万世帯に月1万円の家賃補助、収入に応じた家賃の「東京社会住宅」として公社住宅を10年間で5万戸、新規建設を26年ぶりに再開し都営住宅を10年間で10万戸供給します。

修学旅行・制服代
通学費の軽減

修学旅行費や制服代を無償にする区が生まれています。教育費無償の立場にたち都として無償に。通学費も進路選択に影響を与えています。定期代補助とともに、電車やバスは18歳まで半額に。



ひとり3万円

国民健康保険料(税)
後期高齢者保険料の
引き下げ

高すぎる国保料(税)、後期高齢者医療保険料が生活を圧迫しています。都の財政支援で1人あたり3万円引き下げ、18歳までは無料にすることを求めます。



一般家庭／小規模事業所

水道料金
10%値下げ

一般会計予算のわずか0.2%(年間195億円)で、一般家庭と小規模事業者の水道料金を10%引き下げることができます。くらしと経営を守るために、都が決断すればすぐに実現できます。

小池知事も財政について
「分析、共産党などもよくしている」

(2024年公開討論会)

予算の組み替えも提案しました

一般会計予算案
(9兆1580億円)の

6.6%



賃上げ支援

家賃補助

制服無償化

などが
できる

さらに／

- 福祉労働者の賃上げをすすめ、訪問介護事業所の経営支援を行います。
- ひとり親家庭への児童育成手当を月6,500円増額します。
- 若者の自主的な活動に補助を行い、美術館・博物館の入館料を引き下げます。
- 区市町村の避難所や災害時トイレ確保への補助制度は、都の全額負担で実施します。

予算組み替え動議は自民・公明・都民ファなどの反対で否決されました。

などなど
145
項目



詳しくはこちら

日本共産党都議会議員(豊島区)

米倉 春奈





時代を先取り、切り拓く

一致点で共同を広げる

約4割値下げ シルバーパス

年間 ※
20,510円
↓
12,000円

※所得が135万円を超える方



日本共産党都議団は2017年以降、シルバーパスの値下げ条例を5回提出し、そのたびに自民、公明、都ファなどが否決しました。しかし、あきらめずに質問や予算要望も含め繰り返し提案し、ついに今年10月からの値下げが実現しました。

ついに無償に 学校給食費



今年1月から都内の公立学校はすべて給食費無償になりました。

日本共産党都議団は、議会質問や申し入れを積み重ね、条例提案も4回するなど、無償化を求めてきました。小池知事は「国がやるべきもの」と後ろ向きでしたが、都民の運動と力を合わせてついに重い扉をひらきました。

夜間定時制高校では給食を食べる生徒が大幅に増えるなど、喜ばれています。

18歳まで拡大・所得制限撤廃 子ども医療費助成

子どもの医療費無料化を都議会で初めて提案したのは日本共産党都議団です。数十年にわたって質問、条例提案などで充実を求め続け、ついに一昨年には18歳までの医療費助成が実現。今年10月には所得制限もなくなります。



都内全区市町村に広げる計画 補聴器助成

補聴器についての都民アンケートを行い、寄せられた切実な声をもとに質問。都側から「早期からの補聴器使用は日常生活の質の向上を図る上で有効」という答弁を引き出しました。その後、都は補助を充実し、来年度までに補聴器助成の実施を都内全区市町村に広げる計画を作りました。



徹底した調査で 不正を追及

都議会自民党の裏金問題を告発

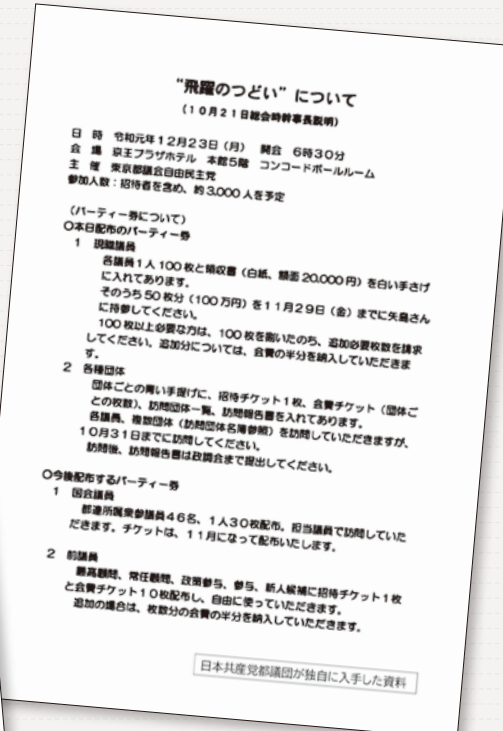
全容解明へ徹底追及開始 —政治倫理条例検討委員会

日本共産党都議団など3会派は、全容解明のために裏金都議団全員の参考人招致を求めました。ところが、自民・公明・都民ファは、この提案を否決し、都議会自民党の元幹事長2人だけに絞ることを数の力で押し通しました。

都議会自民党元幹事長の参考人質疑を通じて、元幹事長自身の裏金に関する資料を提出することになりましたが、その他の裏金都議については本人から説明を聞かなければ、全容解明はできないことがあらためて明らかになりました。また、日本共産党都議団が明らかにした裏金議員の「ノルマ超過分管理リスト」について、その信ぴょう性を裏付ける回答が元幹事長からありました。

2019年政治資金パーティ開催の内部文書(右)
裏金議員の「ノルマ超過分管理リスト」(左)

令和元年.12.23「飛躍のついで」	チャケット(追加分)	枚数	単位	期日
1 追加分	三宅正彦	50	6501~6600	10月29日
2 追加分	鈴木章浩	100	6601~6700	10月30日
3 追加分	宇田川 聡 安	7	6701~6707	10月30日
4 追加分	宇田川 聡 安	7	6708~6714	11月1日
5 追加分	山加 秀典	30	6715~6744	11月1日
6 追加分	堀 栄彦	10	6745~6754	11月1日
7 追加分	堀 山 知 典	10	6755~6764	11月1日
8 追加分	堀 山 知 典	20	6765~6784	11月1日
9 追加分	堀 山 知 典	10	6785~6794	11月1日
10 追加分	堀 山 知 典	10	6795~6804	11月1日
11 追加分	堀 山 知 典	10	6805~6814	11月1日
12 追加分	堀 山 知 典	10	6815~6824	11月1日
13 追加分	堀 山 知 典	10	6825~6834	11月1日
14 追加分	堀 山 知 典	10	6835~6844	11月1日
15 追加分	堀 山 知 典	10	6845~6854	11月1日
16 追加分	堀 山 知 典	10	6855~6864	11月1日
17 追加分	堀 山 知 典	10	6865~6874	11月1日
18 追加分	堀 山 知 典	10	6875~6884	11月1日
19 追加分	堀 山 知 典	10	6885~6894	11月1日
20 追加分	堀 山 知 典	10	6895~6904	11月1日
21 追加分	堀 山 知 典	10	6905~6914	11月1日
22 追加分	堀 山 知 典	10	6915~6924	11月1日
23 追加分	堀 山 知 典	10	6925~6934	11月1日
24 追加分	堀 山 知 典	10	6935~6944	11月1日
25 追加分	堀 山 知 典	10	6945~6954	11月1日
26 追加分	堀 山 知 典	10	6955~6964	11月1日
27 追加分	堀 山 知 典	10	6965~6974	11月1日
28 追加分	堀 山 知 典	10	6975~6984	11月1日
29 追加分	堀 山 知 典	10	6985~6994	11月1日
30 追加分	堀 山 知 典	10	6995~7004	11月1日



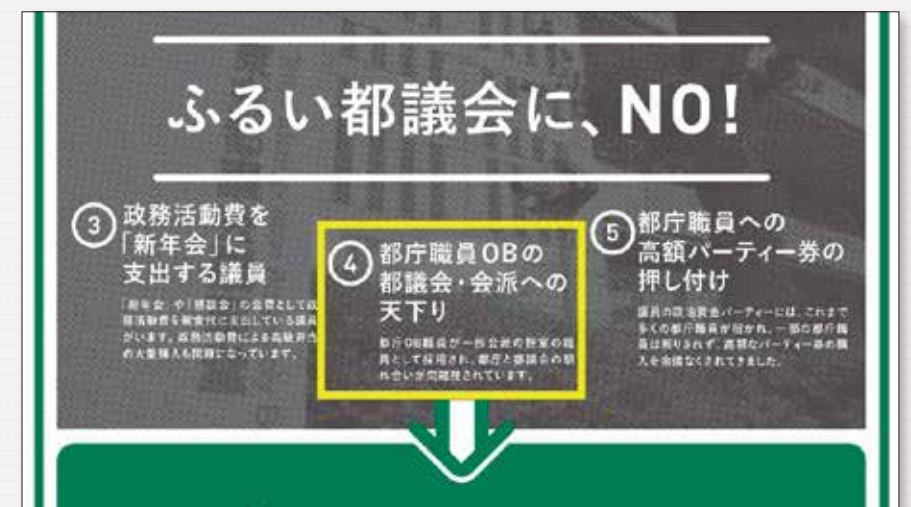
さらに 小池都政幹部の 天下り先 裏管理リスト に自民党が—癒着の温床

都が、天下り先ポストの裏管理リストを作成していることを暴露。年収や退職金、秘書、送迎の車、専用個室の有る無し、などが記載されています。そして、そのリストの中に都議会自民党の事務局が入っています。

小池知事が代表を務めていた当時、都民ファーストの会は、「都庁OB職員が一部会派の控室の職員として採用され、都庁と都議会のなれ合いが問題視されている」古い都議会を変えると公約しました。小池知事は、この公約を投げ捨てました。

都庁と都議会のなれ合い・癒着をなくすために、都庁幹部職員の都議会会派への再就職、天下りは禁止すべきです。

都議会でも自民党の裏金づくりが発覚。形ばかりの謝罪でごまかす都議会自民党に対し、日本共産党都議団は「赤旗」日曜版と協力して独自に資料を入手し、ウソを次々と暴露。小池都政幹部と都議会自民党の癒着関係も明らかに。追及は続きます。



小池知事が代表を務めていた当時の都民ファーストの会の公約

「都議会自民党裏金問題」
動画はこちら→

